外資就活総合研究所

HowTelevision

2026年11月16日
株式会社ハウテレビジョン

外資就活総合研究所、外資就活ドットコム利用学生対象の「2028年卒 優秀層の就職活動調査（2026年10月）」を発表

「世界で挑戦できる人材を育み、未来を創る」を掲げ、ユーザーファーストを追求したキャリアプラットフォーム「外資就活ドットコム」を運営する株式会社ハウテレビジョン（本社：東京都港区、代表取締役：音成洋介）の外資就活総合研究所は、2028年卒業予定の大学生・大学院生を対象に実施した、「2028年卒優秀層の就職活動調査（2026年10月）」の調査結果を発表いたします。本調査は2028年卒を対象とした2回目の調査です。実施時期はサマーインターンシップを終え、秋冬インターンや早期選考が本格化する10月で、夏の就職活動の「実績」と秋以降の動向を捉えています。本レポートでは、内定取得状況、サマーインターンシップへの応募・参加実態、志望業界の動向を中心に、大学生（大学院生を除く）の調査結果をまとめました。

調査の結果、10月時点で内定（内々定）を取得した大学生は21.8%と、前年同時期の2027年卒調査（13.1%）の約1.7倍となりました。就職活動の開始時期の分布は前年とほぼ変わらない中で、内定取得が先行して早期化しています。また、サマーインターン参加者の69.1%が本選考優遇・早期選考の案内を受け、内定取得経路でも「インターンシップ経由」（42.2%）が一般公募に次ぐ2位に入るなど、サマーインターン経由の選考ルートが広く機能している実態が確認できました。他方で、内定取得者のうち入社予定先を確定した学生は11.0%にとどまり、秋冬インターンの参加意向も内定の有無でほぼ差がないなど、内定を取得した後も就職活動を続ける姿勢が鮮明です。



【掲載に関するお問い合わせ】
株式会社ハウテレビジョン　広報担当
TEL：03-6427-2857　Email：press@howtelevision.jp

調査結果サマリー

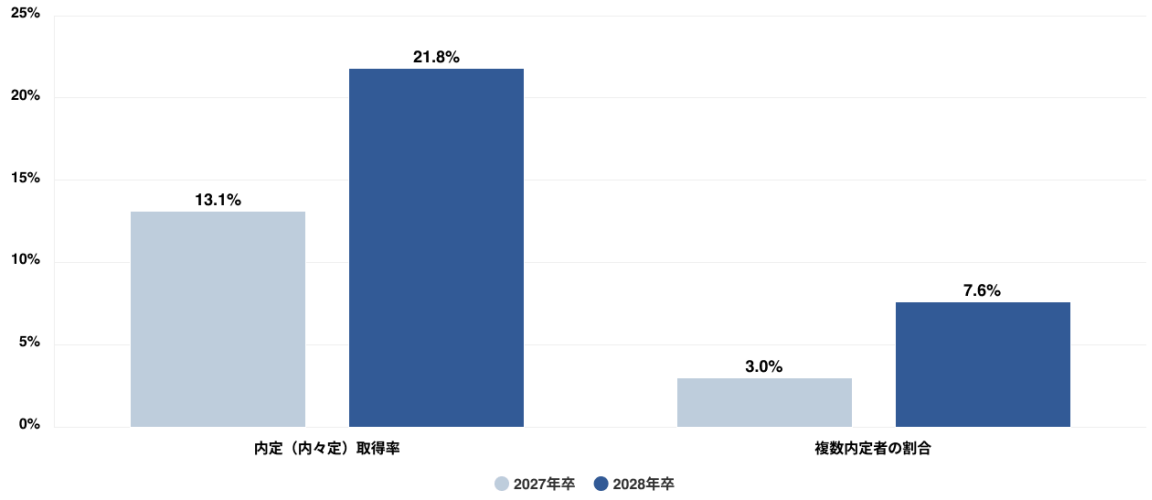
1. 10月時点の内定（内々定）取得率は21.8%。前年同期（27卒：13.1%）から8.7pt増加し約1.7倍に。複数内定者も3.0%→7.6%と約2.5倍に増加
2. 内定取得経路は「一般公募」（55.0%）に次いで「インターンシップ経由（早期選考案内）」が42.2%で2位。インターン経由が内定の主要経路に
3. 内定取得者のうち入社予定先を「確定している」学生は11.0%。内定を持ちながら就職活動を続ける学生が多数派
4. 就職活動の開始時期は最多が「3年生4月」（23.2%）で前年と変わらず。動き出しは前年並みのまま、内定取得が先行して早期化
5. 秋冬インターンに参加予定の学生は73.5%（参加予定者の平均参加予定社数5.52社）

調査結果詳細

1. 内定（内々定）取得状況

10月時点で内定（内々定）を取得した大学生は21.8%となり、前年同時期の2027年卒調査（13.1%）から8.7pt増加、約1.7倍となりました。複数の内定を保有する学生も3.0%から7.6%に増加しています。内定取得者の平均内定数は1.54社（27卒：1.47社）でした。

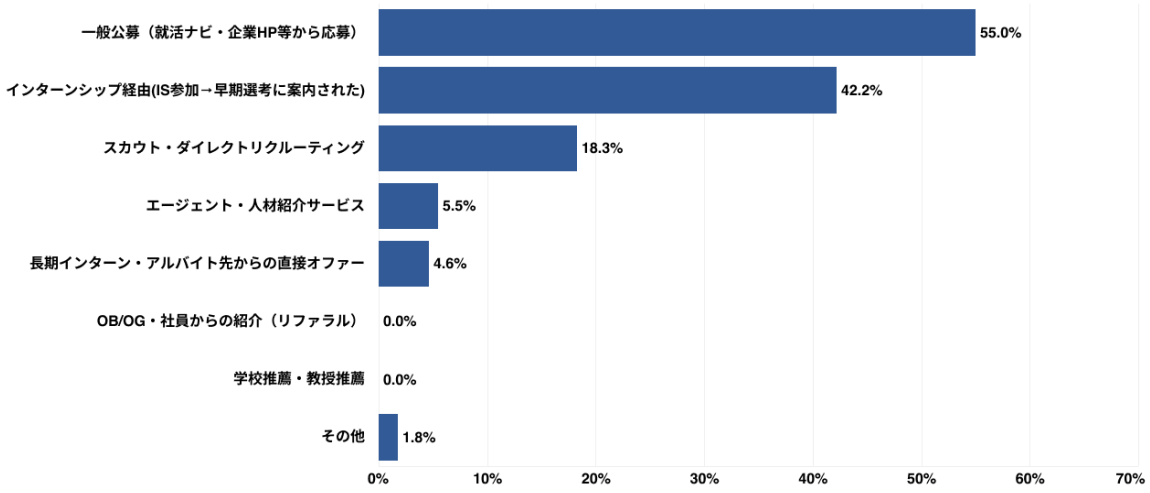
内定取得状況 (大学生・単一回答)



2. 内定取得経路

内定（内々定）を獲得した企業への応募経路は、「一般公募」（55.0%）に次いで「インターンシップ経由（IS参加→早期選考に案内された）」が42.2%で2位となりました。3年生の秋時点の内定において、サマーインターンからの早期選考ルートが主要な内定経路の一つとして定着していることがわかります。「スカウト・ダイレクトリクルーティング」経由も18.3%と一定の存在感があります。

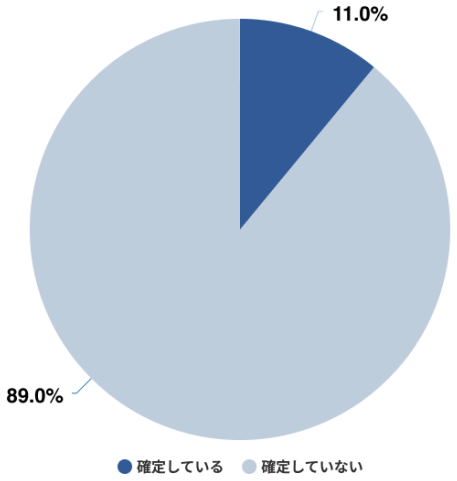
内定を獲得した企業への応募経路 (内定取得者・複数回答)



3. 入社予定先の確定状況

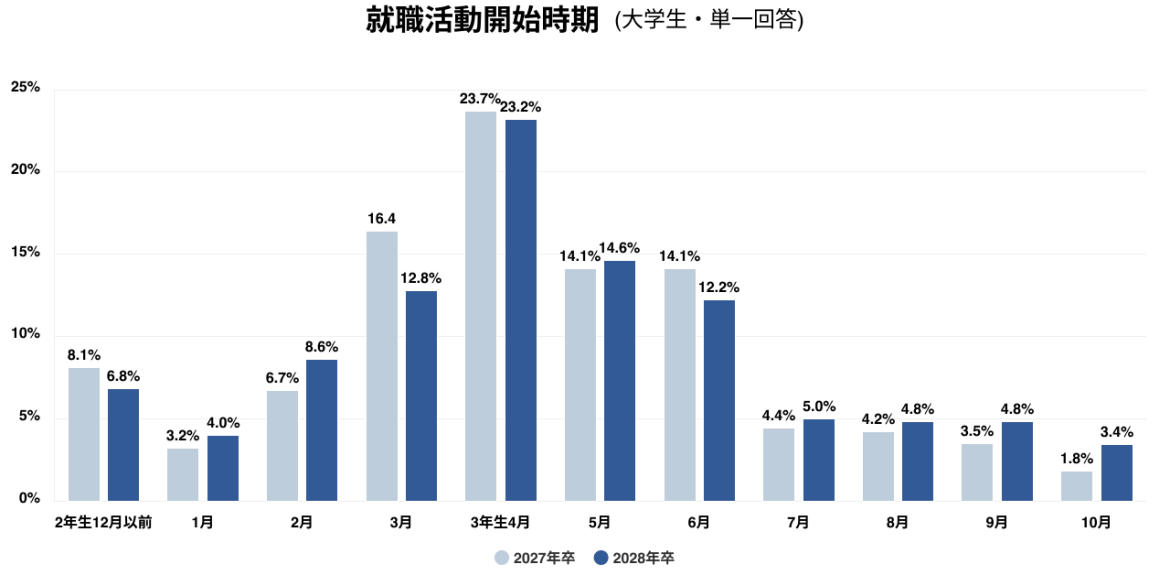
内定取得者のうち入社予定先を「確定している」学生は11.0%にとどまり、「3年生の秋に内定を持ちながら就職活動を続ける」学生が多数派です。

入社予定先の確定状況 (内定取得者・単一回答)



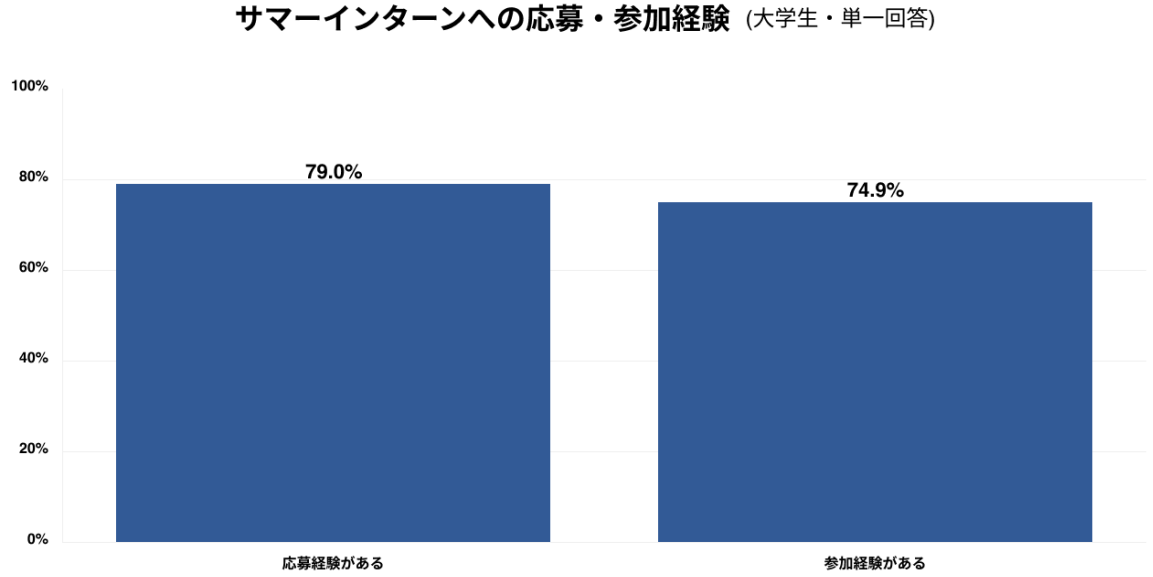
4. 就職活動開始時期

就職活動の開始時期は「3年生4月」（23.2%）が最多で、分布は前年とほぼ同じでした。2年生以前（2026年3月まで）に開始した学生は32.1%と、前年（34.4%）とほぼ同水準です。学生の動き出しの時期が変わらないまま内定取得率だけが大きく上昇しており、学生が早く動くようになったのではなく、選考・内定出しのプロセスが早く進むようになったことを示唆する結果です。

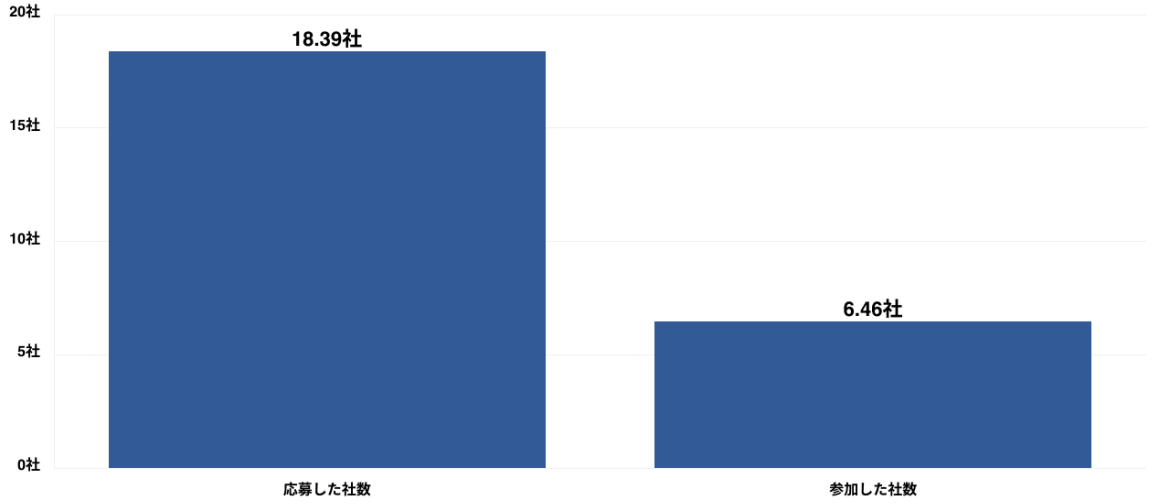


5. サマーインターンへの応募・参加

サマーインターンには大学生の79.0%が応募し、74.9%が参加しました。応募した学生の平均応募社数は18.39社（中央値10社）、参加した学生の平均参加社数は6.46社（中央値5社）で、落選や日程重複を織り込んで参加できる数を大きく上回る応募を行う行動が浸透しています。



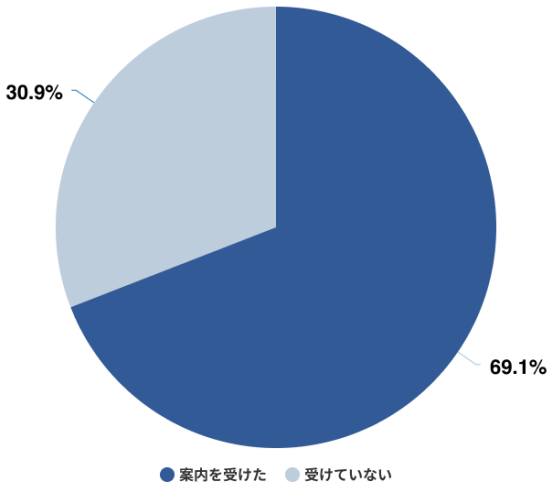
サマーインターンの平均応募・参加社数 (各応募者・参加者・数値回答)



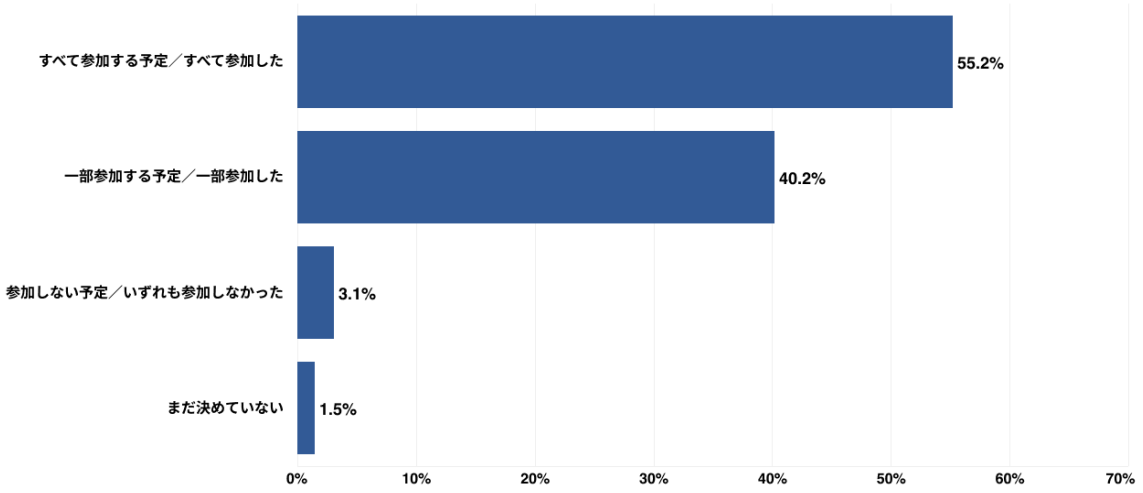
6. 本選考優遇・早期選考の案内

サマーインターン参加者のうち、参加をきっかけに本選考の優遇や早期選考の案内を受けた学生は69.1%（平均3.25社）に上りました。案内を受けた学生の95.4%が「すべて」または「一部」に参加する意向を示しており、優遇ルートはほぼ確実に活用されています。

本選考優遇・早期選考の案内受領 (参加者・単一回答)



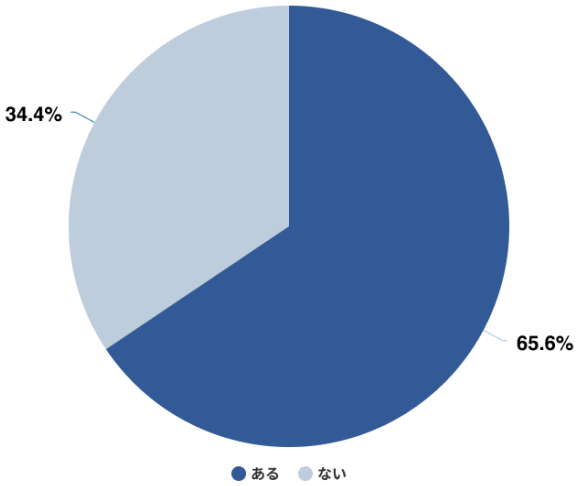
案内を受けた選考への参加意向 (案内を受けた学生・単一回答)



7. 志望度の低い企業のサマーインターン

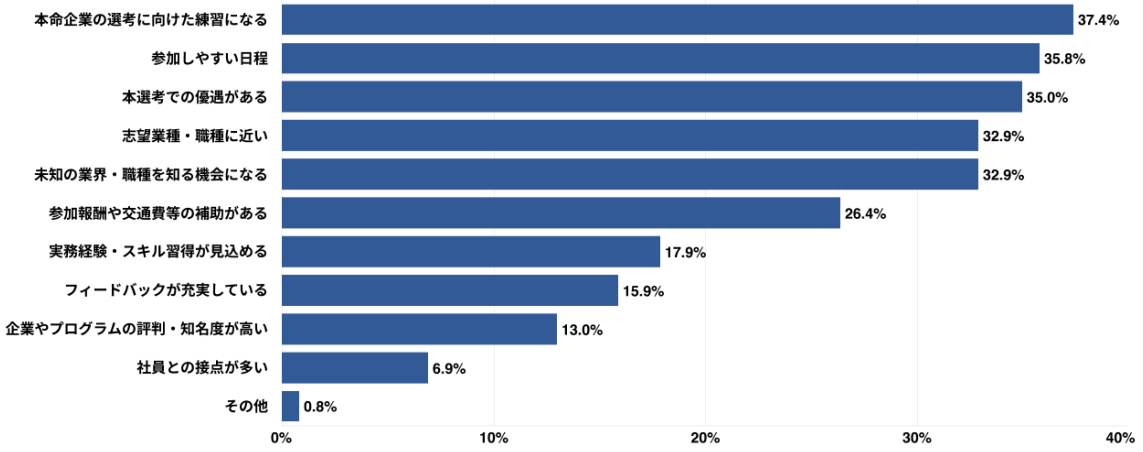
サマーインターン参加者のうち、入社志望度の低い企業のインターンに参加した経験のある学生は65.6%と、約3人に2人に上ります。応募時に重視したこと（複数回答）は「本命企業の選考に向けた練習になる」（37.4%）が最多で、「参加しやすい日程」（35.8%）、「本選考での優遇がある」（35.0%）が僅差で続きます。志望度の低い企業のインターンは、本命の選考対策と優遇ルートの確保という2つの実利を目的に活用されています。

志望度の低い企業のサマーインターンに参加した経験 (参加者・単一回答)



志望度の低い企業のサマーインターンに応募する際の重視点

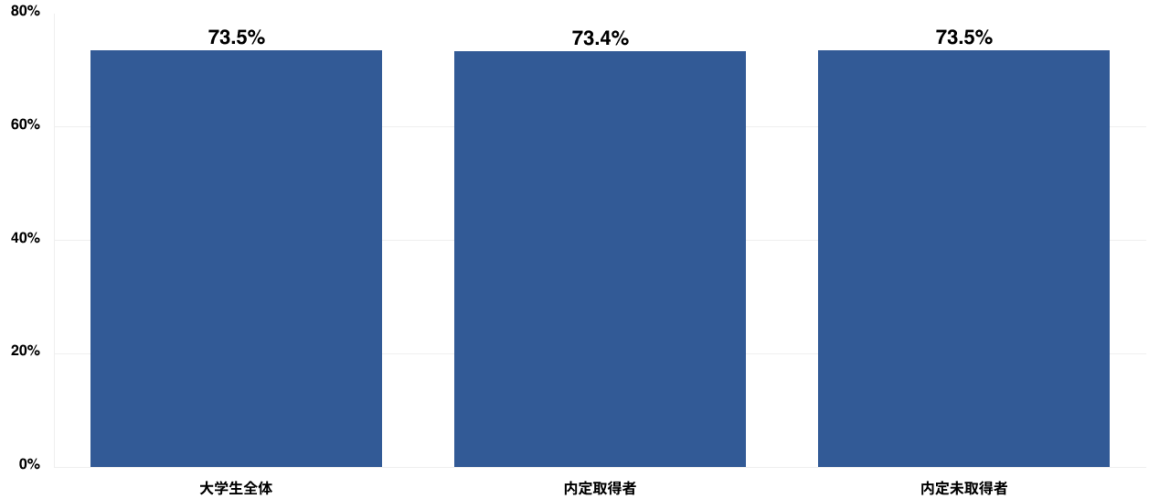
(志望度の低い企業のサマーインターン参加者・複数回答)



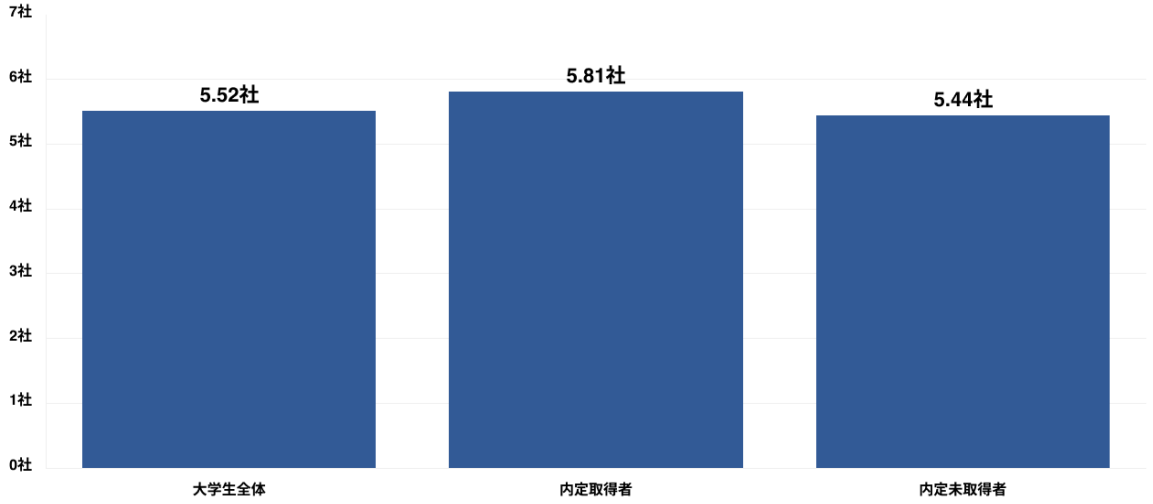
8. 秋冬インターンへの参加意向

秋冬インターンに「参加する予定」（1社以上）の大学生は73.5%で、参加予定者の平均参加予定社数は5.52社でした。内定の有無別に見ても、参加予定あり率は内定取得者73.4%・内定未取得者73.5%、参加予定者の平均社数は内定取得者5.81社・内定未取得者5.44社とほぼ同水準です。内定を持つ学生も秋冬の活動の手を緩めておらず、内定取得後も就職活動を継続する姿勢がうかがえます。

秋冬インターンへの参加意向 (大学生・単一回答)



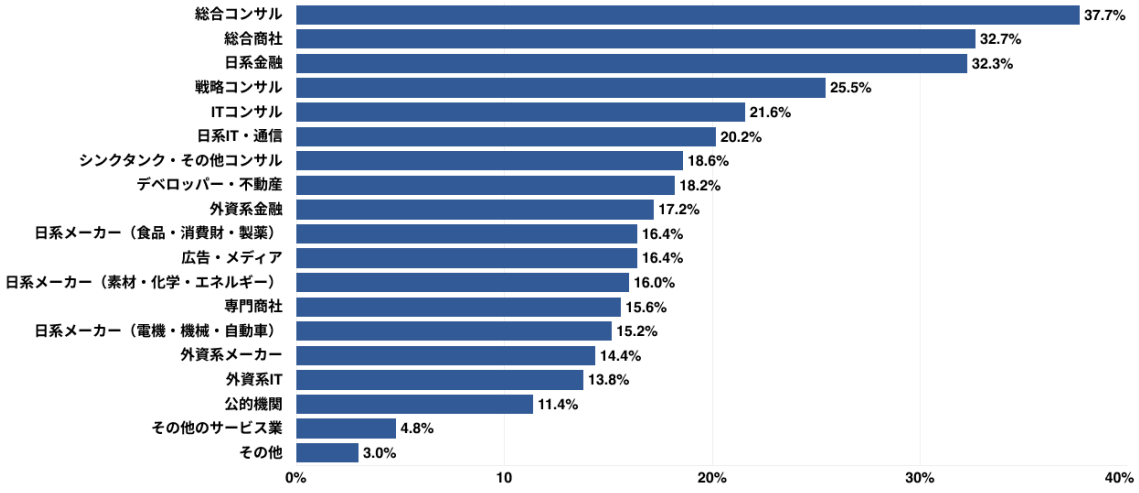
秋冬インターンの平均参加予定社数 (参加予定者・数値回答)



9. 志望業界

志望業界は「総合コンサル」（37.7%）が首位となり、「総合商社」（32.7%）、「日系金融」（32.3%）が続きます。コンサル系4区分（総合・戦略・IT・シンクタンク）はすべて上位7位以内に入り、優秀層のコンサル志向の幅広さが確認できます。

志望業界 (大学生・複数回答)



調査概要

調査期間：2026年10月6日～2026年10月18日
調査方法：WEBアンケート
調査対象：2028年卒業予定の外資就活ドットコム会員
有効回答数：700名（うち大学生501名）
・各項目の比率において、端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。
・グラフタイトルの（　）は集計対象者、および、回答形式を意味します。
・本調査を引用される際には、「外資就活総合研究所調べ」とご記載ください。

「外資就活総合研究所」について

国内外の優秀な学生と先進的な採用に取り組む企業を対象に、新卒採用の最前線を調査・分析し、未来の雇用をリードする知見を発信することを目的に設立した調査・研究機関。
外資就活総合研究所では、「トップクラスの優秀な学生×グローバル最先端企業の採用を科学し、雇用トレンドの新常識を創造する」をビジョンに掲げ、これまで「外資就活ドットコム」の運営で培ってきた実績を土台に、これからの学生の就活・キャリア観の変化と企業の採用進化を、客観的なデータと分析で牽引するための発信を行ってまいります。

・外資就活総合研究所ページ　https://ri.gaishishukatsu.com/
・外資就活ドットコム
　サービスページ：https://gaishishukatsu.com/
　企業様向けページ：https://biz.gaishishukatsu.com/

会社概要

会社名	株式会社ハウテレビジョン
代表者	代表取締役 音成洋介
所在地	〒106-6128 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー28階
設立	2010年2月9日
事業内容	プラットフォーム運営事業
運営サービス	外資就活ドットコム、外資就活ネクスト、mond、ログリオ、LYMiN from 外資就活ドットコム